

住民税均等割 300円から1,000円に

個人の住民税の均等割課税は、今年度から次のように改正されました。

	改正前	改正後
町 民 税	200円	700円
基 民 税	100	300
計	300	1,000

ただし、均等割額の引き上げに伴い、所得額が次の算式から算出される額以下の所得者には、均等割を課税いたしません。

〔算式〕

控除対象配偶者及び扶養親族の数×1) × 9万円

(配偶者及び扶養親族がない人は9万円)

上記のほかにも51年度の税制改正がありました。

不明な点、くわしく知りたいかたは、役場税務課(電話4-3131、有線3-6)までお問い合わせください。



▲果園といってもまだこんな所が……

果園といってもまだこんな所が……
調査したのは、まだ開通していない塩沢峠の約5kmです。現地は、人がやっとなされる道で、甘楽町、万場町両側から歩いて通行しなくてはならない、いわば大道です。このため同線の全面開通は、内毛地区の発展を考慮したうえで、

町では、現在万場町へ行くには藤岡市から鬼石町を通る国道二九九号線を利用するか、南牧村から上野村へ通じる国道乙母下仁田線を利用するしかなく、この塩沢の開通によって時間は大幅に短縮され、経済効果が十分期待できるため、開通を急ぎとしています。すでに建設されている富岡万場線工事促進期成同盟(白石町太郎

早期開通が悲願

県道富岡・万場線を調査

県道富岡万場線の開通は、甘楽町の発展の力を添っています。

この甘楽町を結ぶ重要道路の早期開通をめぐり、一日も早い開通をめぐり、五月七日に甘楽町、万場町の両町長、議会議長、万場町振興協議会議員、富岡市議会議長など関係者の約六十人が、現地を歩いて調査しました。

を考れば、ぜひ必要」として、関係市町が立ち上がり今回の調査となったものであります。同線の改良工事は、富岡、藤岡両土木事務所管轄で快進地内、万場町泊木池内でそれぞれ行われております。しかし、年間改良されるのは全休から見ればわずかで、未開通部分はまだ調査、測量の段階です。小計塩沢峠付付は新設の越壁の山岳地帯で、さらに地質が軟弱のため施工が予想され、一日当たり約五十万円、全面開通には、約六十億円と巨額な費用がかかります。

六月十五日、福島、新屋地区の幼児を対象の保育所の新工事が行われました。(写真左)
当日は、町長はじめ、町議員、地元の関係者など約四十人が参加して、この新保育所の、無事完成を祈りました。
本工事は、三千九百五十万円をかけた、ことし九月末日完成予定です。

9月に完成

福島の新保育所 新屋の新保育所

付加保険料で 有利な年金を



国民年金の保険料は、定額制でことしの四月から一か月につき、千四百円となっています。
この定額保険料のほかは、付加保険料を納めます。将来より多くの年金を受けることができます。たとえば、二十五年間定額保険料を納めた人が、同じ期間定額保険料を納めず、付加年金として六万円が加算されます。
付加保険料は、一か月につき四百円です。定額保険料を納めている人であれば、どなたでも納めることができます。この付加保険料を納めた期間に応じて老齢年金の額が増額されます。
付加保険料の納付を希望する場合は、不明な点等は、役場税務課までご連絡ください。